

2025年10月10日  
SCSK株式会社

---

## SCSK、A10 ネットワークスと AI 技術を活用した 次世代ネットワーク・セキュリティソリューションの共同検証を開始 ～高度化するサイバー脅威と運用負荷の増大に対応、企業の DX を加速～

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、本日、A10 ネットワークス株式会社(本社:東京都港区、日本法人代表 兼 社長 米国本社バイスプレジデント 日本 アジア 太平洋地域 代表:川口 亨、以下 A10)と、両社の先進的な AI 技術とソリューションの組み合わせによる新たなサービスおよびソリューションの開発に向けた共同検証を開始することを発表します。10 年以上にわたるパートナーシップと 6,000 台を超える A10 製品の導入で培った知見を基に、生成 AI の活用に伴う新たな脅威からお客様のビジネスを守り、デジタルトランスフォーメーション(DX)を加速させます。

### 1. 背景

近年の DX の加速に加え、生成 AI の急速な普及は、企業に大きな機会と同時に新たなセキュリティリスクをもたらしています。また、生成 AI を活用した業務の自動化・効率化への期待が高まる中、これらを活用した新しい運用方法へのニーズも高まっています。

A10 は、生成 AI の脆弱性対策が可能な「A10 Defend AI Firewall」および「A10 Predictive Performance」による障害予兆検知機能など、セキュリティと運用支援の両方で AI を活用したソリューションを提供しています。

今回の共同検証では、A10 のソリューションと、ビジネスにおける課題解決に特化した AI モデルの設計・開発において強みを持つSCSKの技術力を組み合わせることで、従来の枠を超えた革新的なサービスやソリューションの開発を目指します。これにより、顧客企業は、より高度なセキュリティ対策、運用コストの削減、そして新たなビジネス価値の創出を実現できます。

### 2. 共同検証を通じて開発を検討する主なサービス・機能(例)

#### ・ 生成 AI を利用したシステムのセキュリティ強化

SCSKが提供する RAG(Retrieval Augmented Generation)システムに、A10 の AI Firewall の高度な生成 AI 向けセキュリティ機能を適用することで、データ漏洩やプロンプトインジェクション、データ汚染などの RAG システム特有のセキュリティリスクを未然に防ぎ、システムの可用性と信頼性を最大化します。

#### ・ 障害予兆検知によるプロアクティブなシステム運用

A10 の Predictive Performance 機能を活用し、デバイスの異常検知から根本原因の調査、設定変更やセキュリティポリシーの更新までを一貫して実行するシステムを開発します。

### **3. 今後の展望**

本共同検証は 2025 年 9 月より開始し、2026 年度中の具体的なサービス・ソリューション提供開始を目指します。

SCSKと A10 ネットワークスは、AI 技術の進化と活用を通じて、お客様のビジネスの安全性と効率性を高め、社会全体の DX に貢献していきます。

### **SCSK株式会社について**

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供しています。また、IT を軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。

SCSK株式会社は A10 Networks 製品の 1 次販売代理店として、10 年以上にわたる強固なパートナーシップを築いており、累計販売台数は 6,000 台を突破しています。長年にわたる A10 Thunder シリーズの販売、導入支援、保守で培った豊富な技術力と経験を活かし、今後も A10 ネットワークス株式会社と共に日本国内における A10 Networks 製品の発展に貢献していきます。

### **本件に関するお問い合わせ先**

SCSK株式会社

IT インフラサービス事業グループ ネットワーク事業本部

ネットワークプロダクト第二部

E-mail:[a10-info@scsk.jp](mailto:a10-info@scsk.jp)

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。